

[教育委員会 学校教育課 所管]

○通学バス運行業務に要する経費（10010204） 11,438,182 円（新規事業） 決算書 P286

〈その他：1,760,000 円 一財：9,678,182 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：通学バス保護者負担金 1,751,000 円
- ・負担金：通学バス保護者負担金過年度 9,000 円

（目的）

統廃合等により遠距離通学となった児童を対象に送迎バスを運行し、児童の利便性を確保する。

（内容）

飯島小、神大実小、中川小、逆井山小学校の遠距離通学の児童を対象に通学バスを運行し、利用者には保護者負担金一世帯片道 1,000 円/月、往復 2,000 円/月とする。

（効果）

送迎バスを運行することにより、児童の遠距離通学による身体的負担の軽減と安全の確保を図ることができた。

○学校安全巡回業務に要する経費（10010206） 12,219,592 円（11,597,674 円） 決算書 P286

〈一財：12,219,592 円〉

（目的）

児童・生徒の安全を確保するため、火災、盗難、不審者などによる不法行為等による事故を予防するとともに教育施設の安全性の向上に努める。

（内容）

学校安全巡回業務委託料 12,219,592 円

- ・業務はシルバー人材センターへ委託
- ・小学校13校、中学校4校の計17ヵ所において、日常巡回スケジュール表を作成し固定及び巡回を実施
 - ※出入管理 ・外来者の受付
 - ・校内での児童・生徒のトラブルを発見した際の学校への通報
 - ※巡回 ・校舎内外の巡回及び学校周辺の巡回 敷地内の簡易な清掃等

（効果）

児童・生徒の安全を確保し不法行為等による事故を予防並びに、教育施設の安全性の向上を図ることができた。

○小学校管理運営に要する経費（10020102） 180,340,827 円（178,215,727 円） 決算書 P292

〈その他：962,780 円 一財：179,378,047 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 962,780 円

（目的）

学校教育の効率的な運営を推進するために、各学校への経費を計上し、児童の安心した教育環境の整備充実を図るとともに、情緒障害等のある児童の学校生活の支援をする。

（内容）

- ・校医、歯科医、薬剤師、用務員、介助補助員への報酬等 84,753,333 円
- ・各学校の需用費及び通信費等 68,655,986 円
- ・複写機リース代等 1,171,014 円
- ・教材備品の購入 4,730,000 円

- ・日本スポーツ振興センター負担金 2,185,745 円
- ・教育研修負担金 65,381 円
- ・学校管理を目的として各学校へ配当した学校管理費 18,779,368 円
報償費 6,000 円、需用費 14,813,383 円、役務費 735,875 円、委託料 3,031,705 円、
原材料費 192,405 円

(効果)

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備の充実や、情緒障害等のある児童の学校生活への支援を図ることができた。

○小学校教育振興に要する経費（10020201） 4,984,823 円（4,963,098 円） 決算書 P296

〈国・県：399,000 円 一財：4,585,823 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 399,000 円

(目的)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、児童の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ・理科教材備品、国語用、緑化用消耗品費 1,364,631 円
- ・教育振興を目的として各学校へ配当した教育振興費 3,620,192 円
報償費 121,670 円、需用費 3,132,033 円、備品購入費 366,489 円

(効果)

児童の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある学校づくりを推進することができた。

○要保護・準要保護・特別支援教育児童就学援助事業に要する経費（10020202）

16,052,001 円（18,025,646 円） 決算書 P296

〈国・県：613,000 円 一財：15,439,001 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：特別支援教育就学奨励費補助金 613,000 円

(目的)

経済的な理由によって就学困難と認められる児童及び特別支援教育を受ける児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

(内容)

対象者：就学援助 271 名 特別支援教育就学奨励費 82 名

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。
- ・特別支援教育就学援助は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費を援助する。

(効果)

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な児童への支援を図ることができた。

○小学校施設管理に要する経費（10020301） 59,973,748 円（90,929,771 円） 決算書 P296

〈一財：59,973,748 円〉

(目的)

小学校施設の維持管理を適切に行うことにより、学校教育を円滑に実施することを目的とし、

施設管理の徹底を図り、緊急時にも対応できるようにする。

(内容)

・プール関係薬品、教室及び体育館用ワックス等	2,807,707 円
・学校パソコン等修繕料	251,900 円
・水質検査、浄化槽検査手数料等	778,500 円
・電気保安業務、警備業務、エレベーター保守、 樹木伐採及び剪定、電算機器等保守点検委託	19,766,962 円
・電算機器等使用料、校地借上料	36,160,459 円
・消火器購入費	208,220 円

(効果)

小学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

○小学校施設整備に要する経費（10020302） 39,473,250 円（54,052,014 円） 決算書 P298

〈一財：39,473,250 円〉

(目的)

小学校施設の整備を必要に応じ実施することで、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

(内容)

各学校の修繕料	32,579,550 円	
各学校の工事請負費	6,893,700 円	
主な修繕料		
・各小学校プールろ過装置修繕		・各小学校消防設備修繕
・岩井第二小学校チャイム設備修繕		・七郷小学校渡廊下腰壁修繕
主な工事		
・七重小学校プール部分改修工事		・中川小学校プール部分改修工事
・岩井第二小学校ハントウ棒遊具更新工事		・神大実小学校屋上防水部分改修工事

(効果)

小学校施設の整備を必要に応じて実施することにより、児童の安全な学校環境を維持することができた。

○岩井第一小学校体育館改築事業に要する経費（10020303） 208,290,000 円（新規事業）

決算書 P300

〈国・県：56,902,000 円 地方債：101,400,000 円 一財：49,988,000 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：学校施設環境改善交付金	56,902,000 円
・地方債：岩井第一小学校体育館改築事業債	101,400,000 円

(目的)

長寿命化計画に基づき、小学校施設の改善を図る。

(内容)

工事監理委託	4,290,000 円
工事請負費	204,000,000 円

(効果)

工事の実施により、安全な施設の改築を進めることができた。

○中学校管理運営に要する経費（10030101） 60,067,485 円（60,844,864 円） 決算書 P300

〈その他：494,500 円 一財：59,572,985 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 494,500 円

(目的)

学校教育の効率的な運営を推進するために各学校への経費を計上し、生徒の安心した教育環境の整備充実を図る。

(内容)

- ・校医、歯科医、薬剤師、用務員への報酬等 9,679,999 円
 - ・各学校の需用費及び通信費等 36,718,778 円
 - ・複写機リース代等 199,380 円
 - ・教材備品の購入 2,189,000 円
 - ・日本スポーツ振興センター負担金 1,139,545 円
 - ・学校管理を目的として各学校へ配当した学校管理費 10,140,783 円
- 需用費 8,106,807 円、役務費 323,740 円、委託料 1,465,236 円、原材料費 245,000 円

(効果)

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備充実を図ることができた。

○中学校教育振興に要する経費（10030201） 2,303,276 円（2,215,783 円） 決算書 P302

〈国・県：261,000 円 一財：2,042,276 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 261,000 円

(目的)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ・理科教材備品、需用費等 682,110 円
 - ・教育振興を目的として各学校へ配当した教育振興費 1,621,166 円
- 報償費 21,060 円、需用費 1,251,386 円、備品購入費 348,720 円

(効果)

生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある学校づくりを推進することができた。

○要保護・準要保護・特別支援教育生徒就学援助事業に要する経費（10030202）

18,440,789 円（22,219,874 円） 決算書 P302

〈国・県：342,000 円 一財：18,098,789 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：特別支援教育就学奨励費補助金 342,000 円

(目的)

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒及び特別支援教育を受ける児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

(内容)

対象者：就学援助 159 名 特別支援教育就学奨励費 22 名

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。
- ・特別支援教育就学援助は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費を援助する。

(効果)

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な生徒への支援を図ることができた。

○中学校施設管理に要する経費（10030301） 18,739,717 円（44,759,823 円） 決算書 P302

〈一財：18,739,717 円〉

(目的)

中学校施設の維持管理を適切に行うことによって、学校教育の円滑な実施を図る。

(内容)

・プール関係薬品、教室及び体育館用ワックス等	1,279,498 円
・学校パソコン等修繕料	133,870 円
・簡易専用水道管理検査、浄化槽検査等手数料	134,600 円
・電気保安業務、警備業務、電算機器保守点検委託	5,969,330 円
・電算機器等使用料	11,059,720 円
・消火器購入費	162,699 円

(効果)

中学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

○中学校施設整備に要する経費（10030302） 9,433,712 円（13,655,026 円） 決算書 P304

〈一財：9,433,712 円〉

(目的)

中学校施設の整備を必要に応じ実施することで、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

(内容)

各学校の修繕料	7,794,712 円
各学校の工事請負費	1,639,000 円
主な修繕	
・各中学校消防設備修繕	・岩井中学校昇降機修繕
・南中学校電気工作物更新修繕	・南中学校武道場屋上雨漏修繕
主な工事	
・猿島中学校自動火災報知設備更新工事	・東中学校プール循環配管改修工事

(効果)

中学校施設整備の実施により、生徒の安全な学校環境を維持することができた。

○幼稚園管理運営に要する経費（10040102） 73,442,514 円（75,375,499 円） 決算書 P306

[保健福祉部 こども課 所管 73,312,669 円含む]

〈国・県：47,326,949 円 その他：307,270 円 一財：25,808,295 円〉

*特定財源積算根拠

・国負：施設型給付費負担金	24,501,076 円
・国負：子育てのための施設等利用給付費負担金	38,800 円
・国負：子育てのための施設等利用給付費負担金	668,200 円
・国補：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	1,084,388 円
・県負：施設型給付費負担金	12,250,508 円
・県負：子育てのための施設等利用給付費負担金	19,400 円
・県負：子育てのための施設等利用給付費負担金	334,100 円
・県補：施設型給付費補助金	8,430,477 円
・負担金：預かり保育保護者負担金	23,200 円

・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金	3,570 円
・諸収入：幼稚園給食費保護者納付金	280,500 円

(目的)

幼稚園における適切な健康管理を実施するため、幼稚園医報酬等を計上し園児の安心した教育環境の充実に図る。

(内容)

・園医、歯科医、薬剤師への報酬	125,000 円
・日本スポーツ振興センター負担金	4,845 円

(効果)

幼稚園における適切な健康管理を実施し、園児の安心した教育環境の充実に図ることができた。

○幼稚園施設管理に要する経費（10040201） 1,320,898 円（590,367 円） 決算書 P308

〈一財：1,320,898 円〉

(目的)

幼稚園施設の維持管理を適切に行うことによって、幼稚園教育の円滑な実施を図る。

(内容)

・水質検査手数料及び浄化槽法定検査手数料	17,500 円
・警備業務、浄化槽清掃業務、各幼稚園除草作業 樹木伐採業務	1,149,716 円
・園地借上料	147,840 円
・消火器購入費	5,842 円

(効果)

幼稚園施設の維持管理が適切に行われ、幼稚園教育を円滑に実施することができた。

○幼稚園施設整備に要する経費（10040202） 565,000 円（14,554,540 円） 決算書 P310

〈一財：565,000 円〉

(目的)

幼稚園施設の整備を必要に応じて実施することによって、危険防止及び安全な幼稚園環境の維持を図る。

(内容)

・猿島幼稚園消防設備修繕	396,000 円
・浄化槽ブロワー交換修繕	113,300 円
・猿島幼稚園職員室系統空調設備修繕	18,700 円
・猿島幼稚園アコーディオン網戸等修繕	37,000 円

(効果)

幼稚園施設整備の実施により、園児の安全な幼稚園環境を維持することができた。

○学校保健に要する経費（10060101） 8,885,160 円（9,527,431 円） 決算書 P340

〈一財：8,885,160 円〉

(目的)

健康管理を行うための各種検診検査を実施することによって、園児・児童・生徒及び教職員の健康づくりを推進し維持増進を図る。

(内容)

・学校医、学校歯科医、学校薬剤師への費用弁償	1,490,000 円
・学校保健会需用費	433,269 円

・オージオメーター検査料等	953,150 円
・学校災害賠償補償保険料	267,556 円
・心臓病、尿検査等の委託料	5,617,195 円
・県学校保健会負担金等	123,990 円

(効果)

各種検診検査を実施することにより、園児・児童・生徒及び教職員の健康保持を図ることができた。

○岩井給食センター運営に要する経費（10060202） 278,696,568 円（265,567,225 円）

決算書 P342

〈国・県：75,265,000 円 その他：69,080,280 円 一財：134,351,288 円〉

***特定財源積算根拠**

・国補：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	75,265,000 円
・諸収入：電気使用料受入金	23,702 円
・諸収入：給食費保護者納付金	67,148,518 円
・諸収入：給食費保護者納付金過年度分	1,895,320 円
・諸収入：給食用スプーンセット売払金	11,690 円
・諸収入：電子コピー複写サービス料	1,050 円

(目的)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

(内容)

年間給食実施日	199 日		
年間給食数及び人員	小学校	331,720食	1,738人
	中学校	159,295食	859人
	職員等	65,866食	336人
手洗機交換工事		2,189,000円	
冷蔵庫購入		1,848,000円	

(効果)

食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、食育促進事業、学校訪問等を実施することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

○猿島給食センター運営に要する経費（10060203） 120,323,513 円（117,186,777 円）

決算書 P346

〈国・県：25,433,000 円 その他：24,472,319 円 一財：70,418,194 円〉

***特定財源積算根拠**

・国補：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	25,433,000 円
・諸収入：給食費保護者納付金	23,931,839 円
・諸収入：給食費保護者納付金過年度分	537,680 円
・諸収入：給食用スプーンセット売払金	2,800 円

(目的)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

(内容)

年間給食実施日	199 日
---------	-------

年間給食数及び人員	小学校	106,568食	566人
	中学校	55,920食	312人
	職員等	30,230食	134人

調理業務委託 27,467,000円

空調設備改修工事 877,800円

(効果)

食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、家庭教育学級等に学校訪問し、食育指導等を行い会食することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

[教育委員会 生涯学習課 所管]

○社会教育推進に要する経費（10050102） 1,545,650 円（1,564,690 円） 決算書 P312

〈その他：27,500 円 一財：1,518,150 円〉

*** 特定財源積算根拠**

・ 諸収入：バス借上料負担金 27,500 円

(目的)

市民の多様化・高度化する学習活動やニーズに対応するため、各団体及び各機関と連携を図り生涯学習活動の促進を図る。

(内容)

・ B S カレッジ（ばんどうシニアカレッジ）

実施回数：前期 5 回、後期 5 回

参加者数：前期 35 名、後期 33 名

・ 作品展

岩井公民館まつり・文化協会まつりとともに「市民文化祭 2023」として開催

開催期間：令和 5 年 11 月 17 日～19 日 会場：総合体育館

入場者数：3,996 名 出品数：1,849 点

・ 花いっぱい花壇コンクール

参加団体数：10 団体（6 団体・4 小中学校）

・ はたちのつどい

開催日：令和 6 年 1 月 7 日（日）

参加者数：421 名（平成 15 年 4 月 2 日～平成 16 年 4 月 1 日生まれの市内在住・出身者）

・ 活動団体補助金

(効果)

各種の講座・事業を通して、多数かつ幅広い年齢層の市民一人一人の生涯学習への意欲を高めることができた。

○伝統芸能育成に要する経費（10050103） 123,340 円（189,470 円） 決算書 P312

〈一財：123,340 円〉

(目的)

坂東市の文化発展・振興のため、日本最古の芸能「能楽」を市民に紹介し、身近に触れ親しむことにより、能楽の世界を通じて伝統芸能の育成及び文化意識の高揚を図る。

(内容)

能楽に対する理解を深めるため、子どもから成人を対象に、体験を取り入れた講座を定期的に実施する。

- ・能楽教室

基本的な謡、所作を学ぶ。

5～2月まで開講。

毎月第2・第4木曜日に実施

実施回数：20回

参加人数：6人（子ども教室6人）

（効果）

感染防止対策を取りながら能楽を楽しく学び、異年齢交流と文化意識の高揚を図ることができた。

○訪問型家庭教育支援事業に要する経費（10050104） 1,270,650円（1,030,046円）

決算書 P312

〈国・県：722,000円 一財：548,650円〉

＊特定財源積算根拠

・県補：地域で支える家庭の教育力向上事業費補助金 722,000円

（目的）

家族形態の変化や経済的問題、地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、様々な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に、訪問型支援による、家庭や子どもを地域で支える取り組みを推進する。

（内容）

- ・訪問型家庭教育支援推進協議会を設置し、学校や関係団体等との連携・協力の推進を図る。
- ・地域人材を活用した「家庭教育支援チーム」による訪問型の家庭教育支援に取り組む。
- ・R5支援家庭数：21家庭（22名）
- ・訪問回数：118回 電話・手紙等による支援：30回
- ・学校とのケース会議：21回

（効果）

- ・届ける支援として家庭を訪問し、保護者や児童生徒に寄り添うことで、社会とのつながりを保つことができた。
- ・全ての家庭の保護者と支援員とが良好な関係を築くことができた。改善が見られた家庭は17家庭で、そのうち学校に前向きに登校（放課後登校、別室登校等を含む）するようになったのは8家庭（経過観察家庭を除く）等の成果が得られた

○青少年センターに要する経費（10050202） 1,964,549円（1,383,845円） 決算書 P314

〈その他：13,950円 一財：1,950,599円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：青少年相談員店舗訪問業務補助金 13,950円

（目的）

次代を担う青少年の健全育成のために、地域に密着した「青少年センター」を設置し、青少年関係団体との連携を図りながら青少年の健全育成に取り組む。また、急激な社会環境の変化や、高度情報化の進展により様々な問題が発生している状況にあり、そうした問題を未然・早期に防止するために相談・指導活動の充実を図る。

（内容）

青少年相談員による各種活動の推進

- ・青少年の健全育成と非行防止のために協力する店舗の登録活動
- ・各地区内の定期的なパトロール
- ・非行防止強調月間に併せた健全育成啓発活動

(効果)

コロナ禍前の活動に少しずつ戻ってきたが、感染防止対策を取りながら可能な範囲での啓発活動等を推進することができた。

○放課後子ども教室に要する経費（10050203） 10,873,362 円（9,199,947 円） 決算書 P316

〈国・県：3,253,000 円 その他：1,050,000 円 一財：6,570,362 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・ 県補：放課後子ども教室推進事業補助金 2,840,000 円
- ・ 県補：地域の教育支援体制等構築事業費補助金 413,000 円
- ・ 負担金：放課後子ども教室保護者負担金 1,050,000 円

(目的)

放課後や休日に、小学生を対象として子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、次代を担う子どもたちの健全育成を支援する。

(内容)

宿題塾

- ・ 実施校：岩井第一小学校、岩井第二小学校
- ・ 実施日：週 5 日、月～金（祝日、県民の日、学年末・年始休業日、夏季休業日のうち 8 月 13 日から 8 月 16 日、冬季休業日のうち 12 月 28 日から 1 月 4 日までを除く）
- ・ 実施場所：坂東市岩井 4638 番地 坂東宿題塾
- ・ 登録者数：小学 4 年～6 年 岩井第一小学校 31 名 岩井第二小学校 14 名
- ・ 指導員数：主任指導員 1 名、指導員 8 名

キッズクラブ

- ・ 実施校：七重小学校、七郷小学校、沓掛小学校
- ・ 実施日：各校週 1 回
- ・ 登録者数：小学 1～6 年 七重小学校 15 名、七郷小学校 43 名、沓掛小学校 26 名
- ・ 指導者数：主任指導員 3 名、指導員 13 名

ばんどうっ子クラブ

- ・ 実施回数：4 回
 - 第 1 回 走り方教室 参加者：52 名
 - 第 2 回 親子キャンプ 参加者：6 家族 21 名
 - 第 3 回 親子キャンプ 参加者：7 家庭 17 名
 - 第 4 回 ピザ手作り体験 参加者：24 名

(効果)

子供たちは守られた環境の中で、各種の活動に積極的に参加し、活発にのびのびと学習することができ、放課後の居場所の提供と健全育成を支援することができた。

○文化財保護に要する経費（10050301） 8,986,199 円（923,183 円） 決算書 P318

〈一財：8,986,199 円〉

(目的)

有形及び無形文化財を保護・保存し、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承していくとともに広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上に役立てることを目的とする。

(内容)

- ・ 無形民俗文化財保存団体補助金（計 4 団体）
 - 猿島ばやし保存会、猿島ばやし保存子供会、神田ばやし保存会、逆井本村祭ばやし保存会

- ・指定文化財補助金
市指定文化財 八幡神社本殿修繕工事事業
県・市指定文化財 国王神社茅屋根修繕工事事業
- ・文化財防火訓練（阿弥陀寺）
- ・多目的広場整備（神明地区）

（効果）

文化財の修理修復事業及び団体への助成等により、有形・無形文化財の保護・保存に努め、市民の文化意識の高揚に役立てることができた。

○埋蔵文化財調査に要する経費（10050302） 959,399 円（483,262 円） 決算書 P320

〈一財：959,399 円〉

（目的）

地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するために試掘調査・踏査を行う。

（内容）

遺跡試掘調査

- ・民間宅地開発等に伴う試掘調査・踏査 13 件

（効果）

民間宅地開発等に伴う試掘調査・踏査を行い歴史的遺産である埋蔵文化財を保護した。

○中学生イングリッシュキャンプに要する経費（10050401） 2,097,790 円（1,806,072 円）

決算書 P320

〈その他：2,097,000 円 一財：790 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・繰入金：国際交流基金繰入金 1,662,000 円
- ・諸収入：英語研修個人負担金 435,000 円

（目的）

宿泊研修を通し英語力を高め国際社会に通じる人材の育成を図るとともに、研修終了後も自ら英語学習に研鑽を積み、周囲の英語学習に対する興味関心を高めさせ全体の学習意欲を向上させることを目的とする。

（内容）

国内英語研修施設『ブリティッシュ・ヒルズ』において宿泊研修を行い、レッスンや施設見学を通し、異文化体験や英会話を学習した。

実施期間：令和 5 年 8 月 19 日～21 日（2 泊 3 日間）

参加者：中学 1～3 年生 29 名 引率者：4 名

（効果）

国際交流・異文化体験の機会を提供し、国際的な感覚を養うとともに、他校・他学年との集団生活を通して協調性を身につけることができた。

○岩井公民館運営に要する経費（10050501） 24,148,755 円（24,245,581 円） 決算書 P320

〈その他：1,743,927 円 一財：22,404,828 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・使用料：行政財産使用料 1,366,089 円
- ・使用料：公民館使用料 279,400 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 38,438 円
- ・諸収入：（公社）全国公民館連合会特定災害見舞金 60,000 円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、岩井公民館施設の適切な維持管理と利用の促進を図る。

(内容)

- ・需用費 8,554,022 円
消耗品費 360,141 円、燃料費 57,069 円、光熱水費 7,838,723 円、修繕料 298,089 円
- ・役務費 351,405 円
通信運搬費 193,405 円、手数料 44,000 円、保険料 114,000 円
- ・委託料 14,920,151 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
公民館清掃業務委託料	2,618,000	日常清掃・定期清掃年 4 回・窓ガラス・カーペット・換気扇清掃
自動ドア保守点検委託料	66,000	年 2 回
放送設備保守点検委託料	203,500	年 2 回
花壇管理委託料	261,800	年 2 回
特殊建築物定期報告調査委託料	990,000	3 年に 1 回建築基準法の規定に定める調査
市公共施設管理公社委託料	7,214,349	施設の維持管理
公民館管理委託料	3,566,502	夜間管理 304 日、昼間管理 67 日

- ・使用料及び賃借料 323,177 円

(効果)

岩井公民館施設の適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。

○岩井公民館活動に要する経費 (10050502) 1,383,625 円 (1,141,902 円) 決算書 P322

〈一財：1,383,625 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、岩井公民館まつりを支援し、生涯学習活動を促進する。

(内容)

- ・講座数 前期 14 講座：受講生 155 名
後期 5 講座：受講生 53 名
- ・報償費 801,000 円
- ・需用費 555,815 円
消耗品費 88,215 円、食糧費 21,000 円、印刷製本費 446,600 円
- ・役務費 18,810 円
通信運搬費 18,810 円
- ・負担金補助及び交付金 8,000 円

(効果)

岩井公民館を拠点に学習しているサークル等が日頃の活動の成果を発表しながらサークル間及び市民の交流の輪を広げることができた。また、岩井公民館まつりは、文化協会、作品展と協力し 3 3 団体の参加を得て「市民文化祭 2023」として開催できた。

○猿島公民館運営に要する経費 (10050503) 14,830,458 円 (54,241,894 円) 決算書 P322

〈その他：75,160 円 一財：14,755,298 円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：公民館使用料 65,450 円

- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 9,710 円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、猿島公民館施設の適切な維持管理と、館内外の環境を整え快適な利用の促進を図る。

(内容)

- ・報酬・職員手当・旅費 1,654,533 円
- ・需用費 7,431,938 円
消耗品費 265,395 円、燃料費 49,365 円、光熱水費 4,520,298 円、修繕料 2,596,880 円
- ・役務費 145,900 円
手数料 31,900 円、保険料（公民館総合補償制度加入掛金）114,000 円
- ・委託料 2,956,844 円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
特殊建築物定期報告調査委託料	528,000	建物調査及び報告書作成業務委託
庭木等管理委託料	495,000	植木・芝管理委託 年 2 回
公民館屋上点検業務委託料	36,300	年 1 回
公民館管理委託料	1,798,544	夜間管理 304 日、昼間管理 67 日
車いす用リフト保守点検委託料	99,000	年 1 回 (2 台)

- ・使用料及び賃借料 441,243 円
- ・工事請負費 2,200,000 円
猿島公民館高圧ケーブル改修工事 2,200,000 円（新規）

(効果)

猿島公民館施設の適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。

○猿島公民館活動に要する経費（10050504） 841,875 円（859,768 円） 決算書 P324

〈一財：841,875 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、さしま公民館まつりを支援し、生涯学習活動を促進する。

(内容)

- ・講座数 前期 13 講座：受講生 145 名
単発・後期 6 講座：受講生 75 名
- ・報償費 728,000 円
- ・需用費 101,275 円
- ・役務費 12,600 円
通信運搬費 12,600 円

(効果)

市民講座（19 講座）や第 18 回さしま公民館まつりを開催することができ、安心安全に市民文化活動の機会を提供することができた。

○分館運営に要する経費（10050505） 12,182,099 円（13,404,837 円） 決算書 P324

〈その他：9,720 円 一財：12,172,379 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 1,500 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 8,220 円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、神大実分館施設の適切な維持管理と利用の促進

を図る。

(内容)

- ・報酬：会計年度任用職員 2,869,881 円
- ・職員手当：任用職員期末手当 546,752 円
- ・報償費：分館長報償金 650,000 円
- ・報償費：分館主事報償金 2,592,000 円
- ・需用費 1,939,586 円
消耗品費 187,860 円、燃料費 603,845 円、光熱水費 955,881 円、修繕料 192,000 円
- ・役務費 334,065 円
通信運搬費 194,465 円、手数料 25,600 円、保険料 114,000 円
- ・委託料 3,153,293 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
神大実分館施設管理業務委託料	2,285,173	夜間管理 304 日、昼間管理 116 日
自動ドア保守点検委託料	66,000	年 2 回
分館清掃業務委託料	433,400	定期清掃年 6 回、窓ガラス
分館警備業務委託料	330,000	27,500 円×12 月
除草庭木管理委託料	38,720	

- ・使用料及び賃借料 72,522 円

(効果)

神大実分館施設の適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。

○分館活動に要する経費（10050506） 2,300,900 円（1,604,380 円） 決算書 P326

〈一財：2,300,900 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設し、また、地域づくりのために活動している地域の分館組織に対し助成等を行う。

(内容)

- ・講座数 前期 13 講座：受講生 149 名
後期 7 講座：受講生 165 名
- ・報償費 752,000 円
- ・役務費 18,900 円（通信運搬費）
- ・負担金補助及び交付金 1,530,000 円（分館補助金：七重分館、飯島分館、七郷分館、中川分館、長須分館、生子菅分館、逆井山分館、沓掛分館、内野山分館）

(効果)

神大実分館においては、市民の多様化する学習意欲に対応した各種講座を開設した。また、地域づくりのために活動している分館に対して支援を行った。

○コミュニティセンター運営に要する経費（10050601） 6,248,668 円（4,721,540 円）

決算書 P328

〈その他：53,650 円 一財：6,195,018 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・諸収入：電気使用料受入金 53,650 円

(目的)

市の文化体育の普及振興及び市民の福祉の増進、潤い及び活力のある人間性豊かなまちづくりに寄与する。既存施設の積極的な活用と、施設の整備等の充実を図る。また、センターの環境整備に努める。

(内容)

- ①コミュニティセンター施設の整備と利用の促進
- ②各コミュニティセンターの環境整備
- ③地域づくりのためのコミュニティセンター活動を支援する。

- ・需用費 3,022,487 円
消耗品費 26,437 円、燃料費 77,464 円、光熱水費 1,697,916 円、修繕料 1,220,670 円
- ・役務費 245,849 円
通信運搬費 219,849 円、手数料 26,000 円
- ・委託料 1,870,182 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
昇降機設備保守点検委託料	712,800	新町コミセン
清掃業務委託料	187,000	
自動ドア保守点検委託料	33,000	薙打コミセン
除草庭木管理委託料	222,382	
飯島コミセン樹木剪定委託料	715,000	

- ・使用料及び賃借料 1,110,150 円
土地借上料 1,082,850 円、放送受信料 27,300 円

(効果)

各コミュニティセンターの適切な維持管理と、館内及び敷地内の環境を良好に保つことができた。

○逆井城跡公園管理に要する経費（10050701） 11,578,120 円（10,424,759 円） 決算書 P328

〈その他：1,514,184 円 一財：10,063,936 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・繰入金：森林環境譲与税基金繰入金 1,485,000 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 29,184 円

(目的)

市民の憩いの場である城跡公園の環境美化を図り、利用者が快適で安全に利用できるよう維持管理をする。

(内容)

- ・需用費 712,398 円
消耗品費 50,403 円、燃料費 74,566 円、光熱水費 402,443 円、修繕料 184,986 円
- ・役務費 65,482 円
通信運搬費 43,594 円、手数料 21,888 円
- ・委託料 6,373,400 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
施設管理業務委託料	5,192,000	庭園内樹木刈込、樹木消毒・剪定、トイレ清掃 除草作業、開閉業務、公園内外の巡回警備等
警備業務委託料	224,400	機械警備
樹木伐採委託料	574,200	樹木伐採
遊具点検委託料	88,000	遊具点検
不動産鑑定業務委託料	294,800	不動産鑑定

- ・工事請負費 1,485,000 円
- ・原材料費 37,840 円
- ・備品購入費 2,904,000 円

(効果)

計画的な施設の修繕や、管理業務委託による日常的な維持管理の充実により、園内を安全で良好な状態に保つことができた。

[教育委員会 スポーツ振興課 所管]

○学校体育振興に要する経費（10060301） 8,983,433 円（10,377,292 円） 決算書 P350

〈一財：8,983,433 円〉

(目的)

小中学校体育連盟の活動に対して、負担金及び補助金を交付し小中学生の体力とスポーツ精神を養うことを目的とする。

(内容)

小中学校体育連盟において、各種競技の交流試合及び代替大会や市内中学校新人総合体育大会の開催及び県西・県大会等への参加助成を行った。

- ・小中学校体育連盟補助金 6,975,353 円
- ・スポーツ振興補助金 1,401,610 円

(効果)

小中学生の競技力及び体力向上に取り組み、スポーツを通して小中学生の模範意識の高揚と奉仕の精神を養うことができた。

○社会体育振興に要する経費（10060302） 16,442,326 円（14,744,891 円） 決算書 P352

〈その他：5,476,000 円 一財：10,966,326 円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・繰入金：地域振興基金繰入金 1,000,000 円
- ・諸収入：スポーツ振興くじ（toto）助成金 4,476,000 円

(目的)

市民の健康増進と体力の向上を図るとともに、生涯スポーツ推進に寄与し、誰もが手軽に始められるスポーツ活動及び日頃の練習成果を発揮できる機会の提供を与えることを目的とする。

(内容)

坂東市スポーツ協会及び各競技部において、近隣大会や市内交流試合を開催した。

- ・各種スポーツ大会の開催
- ・坂東市スポーツ協会補助金 3,295,000 円
- ・地区スポーツクラブ補助金 243,000 円
- ・スポーツ少年団育成補助金 689,000 円
- ・スポーツ振興補助金 377,450 円
- ・将門ハーフマラソン大会補助金 6,000,000 円

(効果)

スポーツ交流大会等を開催し、市民の体力づくり及び健康増進に役立てることができた。

○屋内体育施設運営に要する経費（10060401） 60,511,752 円（23,556,088 円） 決算書 P354

〈その他：42,456,508 円 一財：18,055,244 円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・使用料：行政財産使用料 23,858 円
- ・使用料：体育館使用料 4,254,950 円
- ・使用料：武道館使用料 177,700 円
- ・繰入金：公共施設整備基金繰入金 38,000,000 円

(目的)

雨天時でも使用できる屋内体育施設（総合体育館、猿島体育館、猿島武道館）を安全に安心して使用できるよう施設を整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・需用費 5,349,403 円（消耗品費 168,080 円、燃料費 2,848,289 円、光熱水費 1,764,334 円、修繕料 568,700 円）
- ・役務費 274,397 円（通信運搬費 274,397 円）
- ・委託料 15,852,892 円（単位：円）

委 託 名	委 託 料	内 容
放送設備保守点検委託	185,900	総合体育館放送設備保守点検
清掃業務委託	4,197,097	総合体育館・猿島体育館等 日常清掃及び定期清掃
樹木管理委託	2,735,554	猿島体育館等 周辺樹木管理
体育施設管理委託	6,450,741	総合体育館・猿島体育館等 体育施設管理
空調設備保守点検委託	237,600	総合体育館・猿島体育館 空調設備保守点検 年 2 回
総合体育館非常用照明改修工事監理業務委託	2,046,000	総合体育館非常用照明改修工事監理業務

- ・使用料及び賃借料 656,060 円（単位：円）

事 業 名	使 用 料	内 容
リースマット等使用料	641,855	総合体育館・猿島体育館・猿島武道館
NHK 放送受信料	14,205	放送受信料

- ・工事請負費 38,379,000 円（単位：円）

工 事 名	工事請負費	内 容
総合体育館非常用照明改修工事	38,379,000	総合体育館非常用照明改修工事

(効果)

体育館・武道館の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

○屋外体育施設運営に要する経費（10060402） 27,747,768 円（32,512,614 円） 決算書 P356

〈その他：6,595,550 円 一財：21,152,218 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 240,000 円
- ・使用料：野球場使用料 964,200 円
- ・使用料：テニスコート使用料 2,505,250 円
- ・使用料：運動公園使用料 16,500 円
- ・使用料：緑のスポーツ広場使用料 1,460,800 円
- ・使用料：グラウンドゴルフ場使用料 1,408,800 円

(目的)

屋外体育施設（運動公園、野球場、テニスコート、緑のスポーツ広場、グラウンドゴルフ場）を安全に安心して使用できるよう施設を整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・需用費 9,833,610 円 (消耗品費 183,351 円、燃料費 38,976 円、光熱水費 9,186,923 円、修繕料 424,360 円)
- ・役務費 230,900 円 (広告料 13,200 円、手数料 217,700 円)
- ・委託料 9,992,904 円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
放送設備保守点検委託	185,900	岩井球場 放送設備保守点検 年 2 回
清掃業務委託	634,426	岩井球場・猿島球場 日常及び定期清掃
樹木管理委託	6,773,500	猿島球場・生子運動公園 沓掛球場・内野山運動公園 芝・除草等
夜間照明施設保守点検委託	156,750	猿島球場 夜間照明施設保守点検
グラウンドゴルフ場管理委託	2,242,328	坂東市グラウンドゴルフ場 管理委託

- ・使用料及び賃借料 5,148,884 円 (単位：円)

事 業 名	使 用 料	内 容
土地借上料	4,310,024	坂東市グラウンドゴルフ場 猿島球場・生子運動公園駐車場
仮設トイレ借上料	838,860	坂東市グラウンドゴルフ場

- ・工事請負費 2,365,000 円 (単位：円)

工 事 名	工事請負費	内 容
岩井球場内野整備工事	2,365,000	岩井球場 内野グラウンド整備工事

- ・原材料費 36,520 円 (川砂購入費)
- ・備品購入費 139,950 円 (コートドライヤー・テニスネット)

(効果)

屋外体育施設の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

[教育委員会 指導課 所管]

○教育指導充実に要する経費 (10010302) 10,521,290 円 (9,345,274 円) 決算書 P288

〈国・県：2,512,500 円 一財：8,008,790 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金 1,974,500 円
- ・県補：理科教育設備整備費等補助金 538,000 円

① 教科書関連事業 377,168 円 (1,087,115 円)

(目的)

- ・小中学校の児童生徒の教育指導に必要な教師用教科書並びに指導書を整え、教育の充実に資するとともに、多様化する指導環境に対応することを目的とする。

(内容)

- ・主な事業経費は、おおむね 4 年に一度の教科書採択替えによる教師用教科書及び指導書等の

購入で、教科指導の充実を図る。令和5年度は、小中学校ともに不足分を購入した。

(効果)

- ・教師用教科書は、児童生徒と同じものを使い、教科指導上の効果があがった。
- ・指導書に記載されている、それぞれの分野における様々な解説や用語集、ワークシート等を活用することで、教科の学習をより深く児童生徒に理解させることができた。
- ・指導書を活用することで、授業中の児童生徒への学習支援を、より効果的に進めることもできた。
- ・教師が教科書、指導書を有効に活用し、児童生徒一人一人にあった個に応じた学習を進め、確かな学力を身に付けさせることができた。

② 原子力・エネルギー教育支援事業 1,974,500 円 (1,984,400 円)

(目的)

- ・教材・教具等の活用によって、児童の原子力及びエネルギーに関する基礎知識を普及させることを目的とする。

(内容)

- ・電気実験教材等を活用したエネルギーについての学習

(効果)

- ・電気実験教材等を活用し、効率的な電気の利用について考えることを通して、エネルギーに対する児童の理解を深めることができた。

○外国語指導助手配置に要する経費(10010306) 49,468,320 円(46,860,000 円) 決算書 P292

〈一財：49,468,320 円〉

(目的)

- ・小学校における外国語活動及び外国語科の充実に努めるとともに、外国語学習に対する興味・関心を高め外国人との交流を通してコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。
- ・中学校における英語教育の充実に努めるとともに、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する。
- ・小中学校の児童生徒の外国語活動や英語教育に際し、外国語指導助手が授業に参加することにより、国際理解教育や人権教育の充実を図ることを目的とする。

(内容)

- ・小学校13校に対し8名配置する。
 - ア 学習指導要領に基づく、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案、環境整備の援助をする。
 - イ 小学校における外国語活動で、歌や、チャンツ、ゲーム、スモールトークなど、英語の楽しさが味わえるような活動をする。
 - ウ 学校の主催する秋祭り、運動会、卒業式等へ参加する。
 - エ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。
 - オ 小学校教職員に対する研修を行う。
- ・中学校4校に対し4名を配置する。
 - ア 学習指導要領に基づく年間指導計画、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案をする。
 - イ 中学校における英語の授業のウォーミングアップ、導入、ドリル、コミュニケーション活動、日本人教師とのインタラクションなどを工夫して行う。
 - ウ 中学校における英語教育で使用する教材研究と教材作成及び教材の提供をする。
 - エ 学校の主催する文化祭、体育祭、卒業式等へ参加する。
 - オ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。

カ プレゼンテーションフォーラム、スピーチコンテスト参加生徒の練習を補助する。
キ 中学校教職員に対する研修を行う。

(効果)

- ・小学生から、ALTと自然にコミュニケーションを図ることができるため、中学校英語教育との接続が図れている。
- ・外国人と接することにより、自分と異なる文化や考えを尊重する心が育ち、国際理解教育の充実が図れている。
- ・ALTとJTE合同の研修を行うことで、より効果的なティームティーチングにつながっている。
- ・プレゼンテーションフォーラム市内大会では、どの中学校も英語力向上の成果が表れている。

○学校図書館支援センター推進事業に要する経費（10010307） 3,551,000 円（4,065,500 円）

決算書 P292

〈一財：3,551,000 円〉

(目的)

- ・学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図る。

(内容)

- ・指導課内に学校図書館支援センターを設置する。
- ・各校に1名、学校図書館協力員を配置する。
 - ア 学校図書館担当教諭の指導のもと、学校図書の整備や学校図書館環境の充実を図る。
 - イ 読み聞かせや図書紹介など、学校図書館を活用した学習活動への協力を行う。
- ・支援スタッフによる巡回指導を行う。
 - ア 学校図書館支援センター事務局との連携のもと、各校の学校図書館担当教諭、協力員への指導助言を行う。

(効果)

- ・全ての小・中学校に学校図書館協力員を配置することで、学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図ることができた。

○T T 特別配置事業に要する経費（10010309） 27,607,772 円（21,787,347 円） 決算書 P292

〈一財：27,607,772 円〉

(目的)

- ・県及び国の加配措置のない小中学校、並びに複式学級のある学校に対して、T T 非常勤講師を派遣することで、個に応じた学習指導の充実を図ることを目的とする。

(内容)

- ・加配措置のない小規模校（七重小、弓馬田小、飯島小、中川小、長須小、生子菅小、逆井山小）並びに複式学級のある学校（内野山小）に対し、T T 非常勤講師を派遣する。また、学力向上に課題のある学校に対し、必要に応じてT T 非常勤講師を派遣する。

(効果)

- ・該当校において、児童一人一人にきめ細かな学習指導を実施することができた。

○坂東清風高等学校魅力活力応援事業に要する経費（10010310） 1,032,350 円（985,815 円）

決算書 P292

〈一財：1,032,350 円〉

(目的)

- ・市内唯一の高等学校の魅力化活性化を推進するため、授業関連の資格等取得のための受験料

等の補助を行うことにより、目的意識を持った授業への取り組みを推進し、高校生活の活性化を期待するものである。

（内容）

- ・想定される 16 の資格等の受験料の 1/2 を補助する。各資格につき年度内 1 回を限度に補助し複数の資格取得のための補助も可能である。

（効果）

- ・目的意識を持った高校生活を送れたもの、さらには資格等の取得により進学や就職活動などに利するものとなったと考える。

〔教育委員会 市民音楽ホール 所管〕

○市民音楽ホール運営に要する経費（10050901） 48,480,874 円（55,592,874 円） 決算書 P334
〈その他：12,395,660 円 一財：36,085,214 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：音楽ホール使用料 8,394,140 円
- ・繰入金：地域振興基金繰入金 4,000,000 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 1,520 円

（目的）

本市における芸術・文化活動の拠点として、優れた音響を誇る音楽ホールで、施設の長所を生かした個性ある事業の展開を図るために、施設内外の環境を整え、来館者に安全と快適さを提供し、市民の文化意識の高揚と心豊かな市民生活に寄与する。

（内容）

- ・音楽ホール利用可能日数 306 日 利用日数 235 日 稼働率 77%
- ・需用費 16,512,159 円
 - 消耗品費 423,907 円 燃料費 2,187,877 円 印刷製本費 35,420 円
 - 光熱水費 12,700,495 円 修繕料 1,164,460 円
- ・役務費 567,273 円
- ・委託料 24,115,387 円

（単位：円）

委 託 名	委 託 料	内 容
清掃業務委託	6,840,317	日常清掃(毎日)・定期清掃(年 6 回)
施設設備管理業務委託	7,370,000	施設管理(年 12 回)
市公共施設管理公社委託	1,468,000	芝・樹木の管理(年間)
舞台保守管理業務委託	5,203,000	吊物(年 4 回) 音響(年 2 回) 照明設備の保守(年 1 回)
自動ドア・エレベーター 保守管理業務委託	433,400	自動ドア(年 4 回) エレベーター(年 12 回)
ピアノ保守管理業務委託	463,300	ピアノ 5 台(年 1 回)
施設広報作成業務委託	626,670	「森からの手紙」(年 3 回) 全戸配布
施設監視カメラシステム 保守管理業務委託	275,000	監視カメラ・モニター機器(年 2 回)
雑草除去委託	440,000	山林の除草、下草と古木伐採(年 1 回)
樹木管理委託	38,700	文化ホール駐車場枝垂桜管理(年 1 回)
特殊建築物定期報告調査委託	957,000	特殊建築物調査(3 年に 1 回)

- ・使用料及び賃借料 2,652,671 円
 - 電算機器使用料 31,482 円
 - 土地借上料(3 件分) 2,095,679 円

放送受信料	37,110 円
リースマット使用料	488,400 円
・備品購入費	29,500 円
消火器購入費	29,500 円
・負担金補助及び交付金	4,603,884 円
公立文化施設協議会負担金	43,000 円
文化振興事業団補助金	4,560,884 円

(効果)

文化芸術事業等を実施し、市民文化の向上及び振興を図るとともに、豊かな市民文化の創造に寄与することを目的に年9本の自主事業を企画した。

市民の芸術文化活動の拠点として、様々なジャンルの催し物を実施し好評を得ている。市民の多様な活動の場にも安全・安心な施設として利用され、市民文化の高揚が図れた。

[教育委員会 図書館 所管]

○岩井図書館運営に要する経費(10050802) 10,986,962 円(10,127,888 円) 決算書 P330

〈その他:16,320 円 一財:10,970,642 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入:電子コピー複写サービス料	4,120 円
・諸収入:図書館利用カード再発行手数料	12,200 円

(目的)

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

◎利用状況

(1) 貸出数及びサービス件数

	開館 日数	貸出 点数	貸出 者数	予約 点数	レファレンス サービス	複写 枚数	WEB 貸出 延長	WEB 予約 点数
4 月	25	11,199	2,146	109	154	20	338	413
5 月	25	7,275	1,939	79	78	38	245	420
6 月	25	6,974	2,021	86	99	37	339	297
7 月	26	9,368	2,560	70	107	30	316	389
8 月	27	12,319	2,879	76	141	78	359	355
9 月	16	6,622	1,527	45	52	57	282	323
10 月	25	7,046	1,998	76	72	39	276	348
11 月	24	6,946	1,993	72	97	25	297	337
12 月	23	8,211	1,928	72	90	0	271	275
1 月	22	8,954	1,922	85	102	28	306	351
2 月	24	6,811	2,067	102	93	48	293	322
3 月	25	7,565	2,207	105	94	12	327	360
合計	287	99,290	25,187	977	1,179	412	3,649	4,190
1 日平均		346	88	3	4	1	10	11

◎図書館の催し物

(1) ブックスタート(猿島図書館共同事業)

12 回 213 人参加

- (2) 出張おはなし会 7 件
- (3) 職場体験受入 1校
- (4) 図書館見学（小学校等） 3校
- (5) 映画会 7回 472人参加

◎図書館電算システム賃貸借、図書館クラウド使用料等は岩井図書館で計上している。

（効果）

インターネットで予約や貸し出し延長ができるなど利用者の利便性を高め、様々な催し物の開催、学校等との連携により、市民の読書環境意欲の向上につながった。また、ブックスタート事業により、乳児期からの読書の楽しさや絵本を介しての親子のふれあいを認識してもらい、乳幼児の健全な育成を支援することができた。

○岩井図書館資料に要する経費（10050803） 6,606,129 円（6,636,461 円） 決算書 P332

〈一財：6,606,129 円〉

（目的）

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

（内容）

図書館資料購入点数及び蔵書点数

（単位：点）

	購入点数	蔵書点数
図書資料（一般・児童・紙芝居）	2,897	130,741
視聴覚資料 DVD	45	1,337
〃 ビデオ	0	817
〃 CD	18	5,903
計	2,960	138,798

雑誌購入 55 誌

新聞購入 8 紙

（効果）

幅広い分野の資料を様々な媒体で収集するとともに、市民の要求に応じた資料を収集することで情報の提供が図れた。

○猿島図書館運営に要する経費（10050804） 1,017,243 円（1,083,226 円） 決算書 P332

〈その他：9,160 円 一財：1,008,083 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 5,760 円
- ・諸収入：図書利用カード再発行手数料 3,400 円

（目的）

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

（内容）

◎利用状況

(1)貸出数及びサービス件数

	開館日数	貸出点数	貸出者数	予約点数	レファレンスサービス	複写枚数
4 月	26	4,981	1,229	58	55	163
5 月	26	4,765	1,200	98	37	8

6 月	17	3,400	806	37	21	15
7 月	26	4,648	1,341	34	50	57
8 月	27	5,208	1,339	49	37	18
9 月	26	4,896	1,243	65	44	20
10 月	26	3,925	1,128	55	43	33
11 月	25	3,683	1,083	57	57	13
12 月	23	4,305	992	85	28	39
1 月	23	4,681	1,062	44	35	58
2 月	25	4,046	1,160	53	46	29
3 月	26	4,245	1,194	67	46	16
合計	296	52,783	13,777	702	499	469
1 日平均		178	47	2	2	2

◎図書館の催し物

- | | |
|----------------|-------------|
| (1) 季節の特別おはなし会 | 4 回 120 人参加 |
| (2) 出張おはなし会 | 25 件 |
| (3) 職場体験受入 | 2 校 |
| (4) 図書館見学（小学校） | 3 校 |
| (5) 映画会 | 4 回 204 人参加 |

(効果)

小学校の学級文庫や授業用資料として図書の団体貸出を行い、図書館資料の利用へとつながることができた。また、様々なイベントを開催して図書館活動に対しての理解を深め、読書環境の向上につながった。

○猿島図書館資料に要する経費（10050805） 5,571,034 円（5,618,888 円） 決算書 P334

〈一財：5,571,034 円〉

(目的)

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

(内容)

図書館資料購入点数及び蔵書点数 (単位：点)

	購入点数	蔵書点数
図書資料（一般・児童・紙芝居）	1,993	113,247
視聴覚資料 DVD	29	1,038
〃 ビデオ	0	2,007
〃 CD	7	4,122
計	2,029	120,414

雑誌購入 78 誌

新聞購入 9 紙

(効果)

利用者が求める図書資料の提供が図れた。基本的図書に重点をおいて購入し、資料の重複購入がないよう各図書館の特徴を生かしながら資料整備をすすめることができた。また、資料館の企画と合わせた資料を収集・提供するなど、坂東郷土館ミュージズとして利用者へのサービスの相乗効果を得ることができた。

[教育委員会 資料館 所管]

○坂東郷土館ミュージーズ管理に要する経費（10051001） 19,156,598 円（17,673,593 円）

決算書 P336

〈その他：77,930 円 一財：19,078,668 円〉

＊特定財源積算根拠

・使用料：行政財産使用料	42,100 円
・使用料：郷土館使用料	30,250 円
・諸収入：公衆電話使用料	5,580 円

（目的）

利用者に安全で快適な環境を提供し、より一層の利用促進を図る。

（内容）

資料館と図書館を併せたミュージーズ全体の施設維持管理費

- ・需用費 12,101,752 円
- ・役務費 20,642 円
- ・委託料 6,073,541 円

（単位：円）

委 託 名	委託料	内 容
天体望遠鏡保守点検委託	308,000	本体・光学系統の定期検査調整
天体観測ドーム清掃委託	215,600	駆動部清掃点検・調整等
清掃業務委託	2,011,641	日常清掃、前庭・池清掃等
自動ドア保守点検委託	184,800	定期点検調整
樹木等管理委託	819,100	剪定、草刈り、薬剤散布、伐採
エレベーター保守点検委託	290,400	点検調整、遠隔監視
特定建築物環境衛生管理委託	440,000	空気環境測定、害虫駆除
空調等自動制御装置保守点検委託	726,000	中央監視自動制御機器点検調整
特殊建築物定期報告調査委託	1,012,000	建築基準法により3年毎調査報告
池ろ過装置保守点検委託	66,000	

- ・使用料及び賃借料 960,663 円

（単位：円）

リースマット等使用料	411,411	マット・モップ、消臭機器
防犯カメラシステム使用料	528,000	
印刷機使用料	21,252	

（効果）

施設・設備の適正な管理に努めることによって、利用者の安全性、快適性が確保できた。

○資料館運営に要する経費（10051002） 3,257,263 円（5,700,254 円） 決算書 P338

〈一財：3,257,263 円〉

（目的）

郷土の歴史や文化、芸術作品に触れる機会を提供するなど、身近に文化的環境を用意することで、住民の文化意識の向上を図り、郷土への理解と関心を高める。

（内容）

◇企画展示

(1)企画展「近代地図の始まり 地租改正150年 古地図が語る郷土の歩み」

令和5年3月11日(土)～6月18日(日)

市内に残されている江戸時代から明治・大正・昭和の地図の展示をとおして、時代とともに大きく景観を変えてきた岩井・猿島地域の姿を展示紹介した。

(2) ギャラリー展示「災害を振り返る」収蔵美術品展と同時開催

7月8日(土)～9月24日(日)

大正12年(1923)9月1日の関東大震災から100年目となる本年、二世五姓田芳柳の描いた「関東大震災日本赤十字社救護活動図」(複製)を展示するとともに、ギャラリー展示として、地震や水害等の坂東市における災害の記録を紹介した。

(3) 「国指定重要文化財(坂東市みむら妙安寺所蔵)聖徳太子絵伝 複製四幅初公開」

10月21日(土)～令和6年1月14日(日)

みむら妙安寺に伝わる『絹本着色聖徳太子絵伝』(国指定重要文化財・複製)を展示し、聖徳太子の事績や逸話と共に当地にゆかりの深い親鸞聖人の足跡・伝承や関連寺院、文化財等を紹介した。

◇ロビー展示

「地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展」

7月15日(土)～9月3日(日)

「地球環境世界児童画コンテスト」優秀作品から各国の子どもたちの絵を展示した。

◇所蔵美術品展示

当館が所蔵している茨城ゆかりの作家の美術品や季節の情景を描いた作品等を精選して紹介した。

7月8日(土)～9月24日(日) 「二世五姓田芳柳特集」

◇展示室・ギャラリーの貸出し

- ・第30回 書道日新会書展 令和5年10月4日(水)～10月8日(日)
- ・先生たちの美術展10 令和6年1月21日(日)～2月25日(日)
- ・第8回坂東ひな飾り展 2月11日(日)～3月3日(日)

◇所蔵資料の貸出し等

- (1) 企画展「飯沼新田物語」図録に係る(享保年間にかかれた地図)画像データ貸出し
株式会社旺文社 「2024年受験用全国高校入試問題正解社会」掲載
株式会社ベネッセコーポレーション発行2023年～2025年度入試過去問題掲載
株式会社増進堂 中学生向け問題集「中学&高校入試パーフェクト一問一答社会」掲載
- (2) 愛知県立美術館「企画展 近代日本の視覚開化―呼応し合う西洋と日本のイメージ 図録掲載 二世五姓田芳柳作「日本パノラマ館 日露戦争南山大激戦パノラマ画館内写真」画像データ貸出し
- (3) 平将門坐像等関係資料画像データ貸出し
戎光祥出版株式会社 歴史研究会『歴史研究』711号掲載
茨城県教育庁総務企画部 茨城県発行『教育いばらき』掲載
株式会社東阪企画 BS日テレ「ぶらぶら美術・博物館」放映
株式会社22世紀アート 電子書籍「歴史に消えた常陸の一族たち・中世常陸興亡史」掲載
株式会社ZON BS朝日「極上! ゴルフ場探訪」放映
NHK大阪放送局「歴史探偵」放映
- (4) 株式会社いき出版『写真が語る 茨城県西の100年』掲載 坂東郷土館ミュージズ所蔵の写真データ(旧岩井市市制施行写真等)画像貸出し
- (5) 日本赤十字社東京都支部 二世五姓田芳柳作「関東大震災当時の宮城前本社東京都支部救護所の模様」説明キャプション掲載 二世五姓田芳柳肖像写真画像データ貸出し

◇博物館実習の受入れ

大学等からの要請に応じて、学芸員資格取得のための博物館実習生1名を受入れた。

◇歴史・芸術文化教室

- (1) まちづくり出前講座「郷土の歴史と文化」2回
- (2) 月2回程度 古文書教室

◇天体観望

- (1) 天体講座 10回実施 275名参加
- (2) 太陽観望 6回実施 119名参加

◇ミューズまつり

令和6年2月24日(土)・25日(日)

猿島図書館と合同でイベントを開催した。

(効果)

各分野からの協力を得て展覧会を開催し、市内唯一の国指定重要文化財の紹介等、当地域ならではの芸術文化に親しむ機会を提供することができた。

展示内容の補足及び集大成となる図録の刊行も概ね好評であり、例年同様、所蔵資料の画像提供、美術館等への所蔵資料貸出しも続いている。

天体講座は天候不良時以外開催することができ、講師による天体現象の記録撮影も行った。その成果は、市ホームページにて公開するとともに、以後も活用できる資料として保存した。